

## バリバリのサッカー少年

教師を目指そうと思った原点は、サッカーにある。というのは、松井さんが中学一年のときの担任でサッカー部の顧問だったS先生との出会いがきっかけとなっているからだ。S先生は大学の名門サッカー部出身。新卒で赴任したその先生は、「スポーツマンで格好良かった」。松井少年は、S先生を慕う気持ちと先生の励ましに刺激を受け、毎日トレーニングを重ねた。そして努力の結果、サッカー部ではキャプテンを務め、県の特別強化選手として選抜トレーニングにも参加し、優秀選手に選ばれた。

S先生からはサッカー以外のこともたくさん教わった。何よりも、先生の信頼を得たことやそれにこたえるべく努力した経験は「自分を大きく変えてくれたし、いまの基礎になっている」と語る。

サッカーの名門校に行つて、憧れのS先生のように体育の先生になりたい。そんな夢を語る彼に対し、父親は「体育の先生になりたいなら普通高校へ進学して大学に行つてからでもなれる」と説得。高校は県立の進学校へ入学した。高校でもサッカー漬けの生活だったが、子どもころから伝記が好きだった彼は、歴史のおもしろさにはまったという。大学進学後もサッカーを続けたが、「体育以外にも何かできる先生になりたい」との思いで社会科の教師を目指すことになる。



## 社会科は楽しい

まつ い さとし  
**松井 聡さん**

千葉県市川市立福栄中学校教諭、  
全国海外子女教育・国際理解教育研究協議会事務局次長

### プロフィール

1962年千葉県生まれ。大学卒業後、市川市内の中学校に勤務する。96年から3年間、台湾・高雄日本人学校へ派遣され、楽しく学べる社会科をモットーに教材開発に取り組み、2005年2月、外務省主催の「開発教育/国際理解教育コンクール」教材部門において外務大臣賞を受賞。



自著『フォルモサの祈り』(創友社)を手に

## おもしろ社会科教材で外務大臣賞

大学卒業後、社会科の教員として中学の教壇に立った松井さんは、社会科が苦手な生徒でも、楽しみながら取り組んでいるうちに自然と覚えてしまうような教材の作成を構想しはじめる。そしてその構想を抱きつつ政府派遣教員として高雄日本人学校へ赴任。総合的な学習の時間では、台湾の発展に寄与した日本人土木技師・八田與一<sup>やいち</sup>をはじめ、台湾と日本にゆかりの深い人物に焦点をあてながら台湾の良さを発見できるような授業を展開してきた。そして日本にいたころから構想し一部試みていた、体を動かしたり歌ったりして覚える社会科体操を、生徒数の少ない日本人学校の特徴を生かし、ダイレクティブな反応の中で「子どもたちに刺激されて」完成させた。

「高雄での三年間は十年分の取り組みに匹敵するのではないかと思います」

外務省主催の「開発教育／国際理解教育コンクール」教材部門において外務大臣賞を受賞した社会科体操「これでパッ地理」、歴史かるた「いろはの歴史」は、公民教え唄「公民一・二・三」とともに高雄日本人学校派遣中につくりだした「社会科三部作」と名づけられる教材である。

社会科体操は、社会科の重要語句にふりをつけながら声に出して覚えるものである。たとえば地球上の位置は、「赤道中心北緯と南緯は九十度、ロンドン中心東経西経一八〇度」



高雄日本人学校の野外活動にて  
(後列右から3人が松井さん)



「開発教育／国際理解教育コンクール」の表彰式にて外務大臣賞を受ける

と歌いながら、両手を左右に広げたり、南(上)・北(下)を指さしたりしながら体を動かす。一方、歴史かるたは、日本の伝統的な「いろは歌」の要領で年代順に歴史物語を詠んでいくものである。たとえば「い・一万年前日本列島現れる」「ろ・ろくろなくても土器作り縄文人の平和な社会」「は・はじまるはじまる四大文明 エジプト・メソポタミア・インダス・黄河」のような句をかるたにする。時代別に色分けしたり、連想語句や絵だけを表示したりすることによって、目的に応じて多様な遊び方(学び方)ができる。そして数え唄は、公民の重要語句をメロディーラインに乗せて覚えるというものである。

子どものころ、あまり気が進まないまま習っていたピアノが高雄日本人学校での創作演劇のテーマ曲づくりに役立ったばかりか、社会科教材の作成にも役立った。

ロールモデルともいうべき憧れのS先生との出会いから時を経て、生徒から慕われる先生となった松井さんは、「子どもは大人以上にシブイな評価をするから手が抜けない」と笑いつつ、「こちら(教師)の姿勢が生徒を左右するのだから、堂々と自信を持って子どもたちと向き合っていきたい」と語る。自分自身を見つめながら子どもたちと正面から向き合おうとする彼には、情熱と思いやりの人ということがよく似合う。その姿にふと学園ドラマの先生が思い起こされた。

(取材・文)藤田美佳